

グローバル移転価格セミナー

～新たな取引、新たな環境下における対応策は～

2018年9月25日（火） | ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）

時間	議題	モデレーター／スピーカー
12:35 – 13:05	受付	
13:05 – 13:10	ご挨拶	Edwin Whatley（日本）
13:10 – 14:55	<p>各国における税務・移転価格に係る最新状況（Room AB）</p> <ul style="list-style-type: none"> オープニング・セッションとして、米国、アジア、欧州における税務・移転価格に関して、規則改正、当局の方針や姿勢等、最新の状況をお伝えいたします。 	<p>モデレーター: 大河原 健（日本）</p> <p>スピーカー: Richard Slowinski（米国） Vladimir Zivkovic（オランダ） Krystal Ng（マレーシア） Ponti Partogi（インドネシア） Abe Zhao（中国） Sanjiv Malhotra（インド） Michael Nixon（シンガポール） Dennis Lee（台湾） 小林 真一（日本）</p>
14:55 – 15:10	休憩	
15:10 – 16:30	<p>テーマ別セッション 1</p> <p>A. 米国トランプ税制の現況（Room AB）</p> <ul style="list-style-type: none"> 本セッションでは、世界的に注目されているトランプ税制の最新状況やその背景について解説し、米国税制の劇的な変化への対応方法についてお話をいたします。 <p>B. 金融機関や、その他の企業における金融取引に係る移転価格問題（Room G）</p> <ul style="list-style-type: none"> 金融取引は、移転価格問題の中でも特に複雑な問題の一つとして捉えられており、経済協力開発機構（OECD）は2018年7月3日に、金融取引の移転価格に係るディスカッションドラフトを公表しました。本セッションでは、グローバルトレーディング等の金融取引に係る各国当局の動向や、LIBORの廃止、関連者間ローン、キャッシュ・プーリング、ヘッジング、ギャランティー、キャプティブ保険等における各関連者の機能・リスクの評価、ならびに、各関連者のクレジット・レーティング等についてご説明いたします。 	<p>イントロダクション: 大河原 健（日本）</p> <p>モデレーター: Richard Slowinski（米国）</p> <p>スピーカー: Eric Torrey（米国） Moiz Shirazi（米国）</p> <p>イントロダクション: 中村 聡子（日本）</p> <p>モデレーター: Michael Nixon（シンガポール）</p> <p>スピーカー: Donna McComber（米国） Gavin Raftery（日本）</p>

	<p>C. IT 業界及び、その他企業における関連者間 IT サービスに係る移転価格問題（ボードルーム）</p> <ul style="list-style-type: none"> 日進月歩を遂げる IT 業界では、これまでに存在しなかった取引、サービスの移転価格上の捉え方について、混乱されている企業も見受けられます。本セッションでは、各国における IT 業界及びグループ内 IT サービスに関する最新情報を、事例を交えて税務・法律面からご説明してまいります。 	<p>イントロダクション: 小埜 由紀子／大島 浩司（日本）</p> <p>モデレーター: Gene Tien（米国）</p> <p>スピーカー: Dennis Lee（台湾） Jukka Karjalainen（イギリス） Vladimir Zivkovic（オランダ） 高瀬 健作（日本）</p>
16:30 – 16:40	休憩	
16:40 – 18:00	テーマ別セッション 2	
	<p>A. 米国トランプ税制の現況（Room G）</p> <ul style="list-style-type: none"> 本セッションでは、世界的に注目されているトランプ税制の最新状況やその背景について解説し、米国税制の劇的な変化への対応方法についてお話致します。（内容は、テーマ別セッション 1 と同様です。） 	<p>イントロダクション／クロージング: 大河原 健／中村 聡子（日本）</p> <p>モデレーター: Gene Tien（米国）</p> <p>スピーカー: Donna McComber（米国）</p>
	<p>B. アジア太平洋地域における移転価格税制に係る最新情報（ボードルーム）</p> <ul style="list-style-type: none"> 更なる経済的発展が続くアジアでは、以前の外資系誘致を最重視した姿勢からの変化が見られます。本セッションでは、移転価格の事前確認（APA）や、現地税務当局と日本当局との相互協議、現地での税務訴訟などを中心に、アジア各国での移転価格対応方法をご説明いたします。 	<p>イントロダクション／クロージング: 大島 浩司（日本）</p> <p>スピーカー: Ng Krystal（マレーシア） Ponti Partogi（インドネシア） Sanjiv Malhotra（インド） Abe Zhao（中国） Michael Nixon（シンガポール） Dennis Lee（台湾）</p>
	<p>C. M&A 取引及びポスト・マージャー・インテグレーション（PMI）における移転価格問題を中心とした法務と税務（Room AB）</p> <ul style="list-style-type: none"> デット・ファイナンス等による M&A の資金調達、M&A 後の移転価格ポリシー変更やリスク低減方法、無形資産の配置計画等について、法務・税務の両面から解説いたします。 	<p>イントロダクション／クロージング: 小埜 由紀子（日本）</p> <p>モデレーター: Moiz Shirazi（米国）</p> <p>スピーカー: Richard Slowinski（米国） 高田 昭英（日本） 岡 龍太郎（日本）</p>